

# 令和8年度 第8学年 英語科 年間指導計画及び評価規準

※ 評価規準の太字は重要部分

※【使用領域】 L=聞くこと、R=読むこと、SI=話すこと[やり取り]、SP=話すこと[発表]、W=書くこと

月	単元と目標	時数	各自の目標例	評価規準
4	学び方コーナー			
	Unit 0 My Spring Vacation	2	クラスメートのことをよりよく知るために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを伝え合うことができる。	【知】[知識]過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能]過去形を用いた文の理解をもとに、春休みにしたことやその感想について、伝え合ったりたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・W) 【思】クラスメートのことをよりよく知るために、春休みにしたことやその感想について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりたずねたり答えたりしている。(L・R・SI・W) 【態】クラスメートのことをよりよく知るために、春休みにしたことやその感想について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりたずねたり答えたりしようとしている。(L・R・SI・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Unit 1 What can we experience on a trip? 【題材】旅行の楽しさと海外の文化や言語について考える。 【活動】旅行の予定を説明したり、海外で経験できることなどについて伝えたりすることができる。  自分で選択・決定・調整できる授業として「学習の手引き」を利用する。	8	おたがいの予定を知るために、相手の予定について書かれた文章を理解したり、自分の予定を伝えたりすることができる。  これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために、相手がある場で判断したことを理解したり、自分の判断を即興で伝えたりすることができる。  旅行の思い出を伝え合うために、旅行について報告する文章を読んで概要を捉えたり、ある場所についての情報を伝える文章を書いたりすることができる。  旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために、旅行について報告する文章を読んで概要を捉えることができる。  留学生に休日を楽しんでもらうために、自分が立てたプランについて、行き先の情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりすることができる。	【知】[知識]未来を表すbe going toやwillを用いた文、<showなど+人+もの>、<call+A+B>の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP) [技能]未来を表すbe going toやwillを用いた文、<showなど+人+もの>、<call+A+B>の文の理解をもとに、これからの予定や計画、旅行の報告などについて、簡単な語句や文を用いて即興で話す技能を身につけている。(L・R・SI・SP) 【思】留学生に休日を楽しんでもらうために、自分が立てたプランについて、行き先の情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話している。(L・R・SI・SP・W) 【態】留学生に休日を楽しんでもらうために、自分が立てたプランについて、行き先の情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。(L・R・SI・SP・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
5	Real Life English 1 機内放送 □機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	1	機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	【知】[知識]予定などを伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]予定などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、近い未来の情報について話される内容を捉える技能を身につけている。(L・SP) 【思】旅行をより楽しむために、飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取っている。(L) 【態】旅行をより楽しむために、飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取ろうとしている。(L) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Grammar for Communication 1	1	5つの文構造の形・意味・用法を整理し、理解を確かめる。	【知】[知識]5つの文構造の形・意味・用法を理解している。 [技能]動詞の種類や伝えたい内容に合わせて、適切な構造の文を使い分ける技能を身につけている。 (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Unit 2 What is local food? 【題材】日本や外国の料理のことを知り、食文化の歴史や変化について考える。 【活動】好きな食べ物について、理由や考えと共に紹介することができる。	8	どんなときに何をするかを伝え合うために、普段していることや好きな食べ物などについて伝え合うことができる。  ある条件のもとですることを伝え合うために、したいと思っていることや好きな食べ物などについて伝え合うことができる。  さまざまな料理について理解を深めたり、知っていることを伝えたりするために、料理について書かれた文章から事実や考え、理由などを読み取ったり、自分から伝えたりすることができる。	【知】[知識]接続詞when, if, because, thatを用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP) [技能]接続詞when, if, because, thatを用いた文の理解をもとに、時や条件、理由や考え・意見などを伝え合う技能を身につけている。(L・R・SI・SP) 【思】ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、ご当地グルメについて、その料理の情報やイチオシの理由について整理し、自分の考えや意見などを加えて、簡単な語句や文を用いて書いている。(L・R・SI・SP・W) 【態】ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、ご当地グルメについて、その料理の情報やイチオシの理由について整理し、自分の考えや意見などを加えて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。(L・R・SI・SP・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)

		料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを話したり書いたりすることができる。	【知】[知識] 料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを話したり書いたりすることができる。
		ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、ご当地グルメについて、その料理の情報やイチオシの理由について整理し、自分の考えや意見などを加えて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	
	Real Life English 2 旅行先で □場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。	1	場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。 【知】[知識] ていねいに許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。(SI) 【技能】相手にしてほしいことについて、ていねいに許可を求める表現や依頼する表現を用いて、伝えたり答えたりする技能を身につけている。(SI) 【思】旅行をより楽しむために、相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしている。(SI) 【態】旅行をより楽しむために、相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしようとしている。(SI) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Grammar for Communication 2	1	接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 【知】[知識] 接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 【技能】2つ以上の文の関係を考えて、適切な接続詞を使う技能を身につけている。 (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
6	Unit 3 What kind of job are you interested in? 【題材】自分の将来像や夢について考える。 【活動】将来像や夢などについて考え、取り組んでいきたいことについて説明することができる。	8	おたがいのことをよりよく知るために、動作や行為について、それを目的を理解したり伝えたりすることができる。 おたがいの感情や気持ちを知るために、うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因について理解したり伝えたりすることができる。 読み聞かせの際によりよく伝えるために、文章に込められたメッセージを理解し、聞き手のことを考えて、そのメッセージを伝える音読をすることができる。 自分の将来像や夢について考えるために、大切なことやする必要のあることなどについて、文章から理解したり伝えたりすることができる。 将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、10年後の自分へのメッセージを簡単な語句や文を用いて書くことができる。 【知】[知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP) 【技能】不定詞を用いた文の理解をもとに、何かをする目的や感情の原因、すべきことや大切なことなどについて、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP) 【思】将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、10年後の自分へのメッセージを簡単な語句や文を用いて書いている。(L・R・SI・SP・W) 【態】将来像や夢などについての考えを伝えるために、これから取り組んでいきたいことなどについて、自分の考えや気持ち、理由などを整理し、10年後の自分へのメッセージを簡単な語句や文を用いて書こうとしている。(L・R・SI・SP・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Real Life English 3 仕事についてのインタビュー □インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	1	インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。 【知】[知識] 時や理由、考えなどを伝える表現の意味や働きを理解している。(L) 【技能】時や理由、考えなどを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、仕事についてのインタビューを聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。(L) 【思】相手のことをよりよく知るために、仕事についてのインタビューを聞いて要点を捉え、自分ならどんな質問をしたいか考えている。(L・SP) 【態】相手のことをよりよく知るために、仕事についてのインタビューを聞いて要点を捉え、自分ならどんな質問をしたいか考えようとしている。(L・SP) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Learning Technology in English 《技術・家庭(技術)》	1	ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所をまとめ、考えを伝え合ったり書いたりすることができる。 【知】[知識] ロボットが活躍する社会に関する語彙を理解している。(SI) 【技能】ロボットが活躍する社会に関する語彙の理解をもとに、これからの社会について考えを伝え合う技能を身につけている。(SI) 【思】ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所をまとめ、考えを伝え合ったり書いたりしている。(SI・W) 【態】ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所をまとめ、考えを伝え合ったり書いたりしようとしている。(SI・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)
	Grammar for Communication 3	1	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 【知】[知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】不定詞を用いて、目的やしたいことなどを伝える技能を身につけている。 (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)

<p>7 Stage Activity 1 My Favorite Japanese Food</p> <p>□自分のいちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。</p> <p>自分で選択・決定・調整できる授業として「学習の手引き」を利用する。</p>	4	<p>自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。</p>	<p>【知】[知識]Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>[技能]Unit 3までの学習事項を用いて、いちばん好きな日本食についてその特徴や好きな理由を整理し、メモにまとめて話す技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>【思】自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を整理し、聞き手の立場に立って話している。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>【態】自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を整理し、聞き手の立場に立って話そうとしている。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
<p>Let's Read 1 History of Clocks</p> <p>□説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。</p>	4	<p>説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。</p>	<p>【知】[知識]時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。(R)</p> <p>[技能]時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに、時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを読み取る技能を身につけている。(R)</p> <p>【思】文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。(R・SI)</p> <p>【態】文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R・SI)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
<p>9 Unit 4 What is important in a homestay?</p> <p>【題材】日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考える。</p> <p>【活動】海外との生活習慣や文化のちがいを知り、取るべき行動についての考えを伝えることができる。</p>	8	<p>海外でのホームステイをよりよいものにするために、する必要があることややらないことについて理解したり伝えたりすることができる。</p> <p>海外でのホームステイをするために、しなければならないことやしてはいけないことについて理解したり伝えたりすることができる。</p> <p>海外でのホームステイをよりよいものにするために、ホームステイで起こる問題について書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを書いたりすることができる。</p> <p>日本と海外の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり、自分の考えを伝えたりすることができる。</p> <p>海外からの生徒に日本でのホームステイを楽しんでもらうために、日本の生活習慣やマナーとホームステイ先で取るべき行動について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。</p>	<p>【知】[知識]have to、助動詞 must、動名詞の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP)</p> <p>[技能]have toや助動詞must、動名詞の理解をもとに、しなければならないことや決まりごと、楽しんでいることなどについて話す技能を身につけている。(L・R・SI・SP)</p> <p>【思】海外からの生徒に日本でのホームステイを楽しんでもらうために、日本の生活習慣やマナーとホームステイ先で取るべき行動について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>【態】海外からの生徒に日本でのホームステイを楽しんでもらうために、日本の生活習慣やマナーとホームステイ先で取るべき行動について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
<p>Real Life English 4 ホームステイのお礼状</p> <p>□お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。</p>	1	<p>お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。</p>	<p>【知】[知識]手紙を書くときの基本的な構成と表現を理解している。(R・W)</p> <p>[技能]手紙を書くときの基本的な構成と表現を用いて、お世話になったことなどについて、感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。(R・W)</p> <p>【思】ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書いている。(W)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p> <p>【態】ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。(W)</p>
<p>Grammar for Communication 4</p>	1	<p>助動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>【知】[知識]助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]助動詞を用いて、できることやしなければならないことを伝える技能を身につけている。</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
<p>10 Unit 5 What design is good for everyone?</p> <p>【題材】だれもが使いやすいものや、暮らしやすい社会について考える。</p> <p>【活動】だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法を伝えることができる。</p>		<p>どのようにしたらよいかを知ったり説明したりするために、使い方や方法について、情報を捉えたり伝え合ったりすることができる。</p> <p>どのようにしたらよいかを相手に説明するために、使い方や方法について、情報を捉えたり伝え合ったりすることができる。</p>	<p>【知】[知識]〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP)</p> <p>[技能]〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be動詞+形容詞+that〉の文の理解をもとに、どのようにしたらよいかや、確信やうれしいことなどについて話す技能を身につけている。(L・R・SI・SP)</p> <p>【思】だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えるために、取り入れたいユニバーサルデザインについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え</p>

	などについて伝えることができる。	8	<p>だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ユニバーサルデザインの意義について書かれた文章の要点を読み取ったり、自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりすることができる。</p> <p>だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ユニバーサルデザインを生み出した人物の功績について書かれた文章の概要を捉えることができる。</p> <p>だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えるために、取り入れたいユニバーサルデザインについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりすることができる。</p>	<p>合ったり、たずねたり答えたりしている。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>【態】だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えるために、取り入れたいユニバーサルデザインについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり、たずねたり答えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
	Real Life English 5 アナウンス・案内 □展示・販売会で流れるアナウンスやスタッフの案内を聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	1	<p>展示・販売会で流れるアナウンスやスタッフの案内を聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。</p>	<p>【知】[知識]イベントの情報などを伝える表現の意味や働きを理解している。(L)</p> <p>[技能]イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに、アナウンスやスタッフの案内の内容を聞き取る技能を身につけている。(L)</p> <p>【思】行きたいイベントとその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスやスタッフの案内を聞いて、必要な情報を聞き取っている。(L・SI) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p> <p>【態】行きたいイベントとその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスやスタッフの案内を聞いて、必要な情報を聞き取るようとしている。(L・SI)</p>
	Learning Social Studies in English <b>《社会》</b>	1	<p>持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について理解し、取り組んでいきたいことを考えることができる。</p>	<p>【知】[知識]SDGsに関する語彙を理解している。(R)</p> <p>[技能]SDGsに関する語彙の理解をもとに、SDGsの目標について読み取る技能を身につけている。(R)</p> <p>【思】持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について理解し、取り組んでいきたいことを整理して話している。(R・SI・SP)</p> <p>【態】持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について理解し、取り組んでいきたいことを整理して話そうとしている。(R・SI・SP)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
11	Unit 6 How can we make a good presentation? 【題材】身近なトピックを通して、調査や発表の効果的な方法について考える。 【活動】身近なトピックについて調査を行い、データを比べて発表することができる。  自分で選択・決定・調整できる授業として「学習の手引き」を利用する。	8	<p>身近なものをよりよく知るために、複数のものを比べた結果から事実を理解したり伝えたりすることができる。</p> <p>身近なものをよりよく知るために、複数のものを比べた結果から事実や感想などを理解したり伝えたりすることができる。</p> <p>調査の結果について理解したり伝え合ったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、調査の結果について感想を述べたりすることができる。</p> <p>調査や発表の効果的な方法について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり、アドバイスをしたりすることができる。</p> <p>聞き手にとってわかりやすい発表をするために、身近なトピックについての調査結果のデータを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。</p>	<p>【知】[知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP)</p> <p>[技能]比較表現を用いた文の理解をもとに、複数のものを比べて伝え合ったりたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP)</p> <p>【思】聞き手にとってわかりやすい発表をするために、身近なトピックについての調査結果のデータを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。(L・R・SI・SP・W)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p> <p>【態】聞き手にとってわかりやすい発表をするために、身近なトピックについての調査結果のデータを、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。(L・R・SI・SP・W)</p>
	Real Life English 6 電車の乗りかえ □状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。	6	<p>状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。</p>	<p>【知】[知識]乗り物での行き方や乗りかえ方法を伝える表現の意味や働きを理解している。(SI)</p> <p>[技能]乗り物での行き方や乗りかえ方法を伝える表現の理解をもとに、乗り物での行き方を伝える技能を身につけている。(SI)</p> <p>【思】相手が目的地に到着できるように、状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えている。(SI)</p> <p>【態】相手が目的地に到着できるように、状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えようとしている。(SI)</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
	Grammar for Communication 5	6	<p>比較表現を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>【知】[知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能]複数のものや人について、形や性質、気持ちなどを比較して伝える技能を身につけている。</p> <p>(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>

	<p>Stage Activity 2 My School and School Life □自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明することができる。</p>	4	<p>自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明することができる。</p>	<p>【知】[知識]Unit 6までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 6までの学習事項を用いて、自分の学校や学校生活について話す技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 【思】自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について情報を整理し、具体例をまじえながら説明している。(L・R・SI・SP・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等) 【態】自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について情報を整理し、具体例をまじえながら説明しようとしている。(L・R・SI・SP・W)</p>
12	<p>Let's Read 2 A Glass of Milk □物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。</p>	4	<p>物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。</p>	<p>【知】[知識]場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。(R) [技能]場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。(R) 【思】気持ちをこめて音読したり英語劇を上演したりできるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。(R・SI) 【態】気持ちをこめて音読したり英語劇を上演したりできるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。(R・SI) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
1	<p>Unit 7 What are World Heritage sites and their problems? 【題材】世界遺産の特徴や抱える問題について知り、私たちが取るべき行動について考える。 【活動】世界遺産について知り、その特徴や価値を説明することができる。</p>	8	<p>世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、事実を説明したりすることができる。</p> <p>世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、対話の概要を捉えたり、相手に質問したり答えたりすることができる。</p> <p>世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実や行為者などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、世界遺産などについて説明したりすることができる。</p> <p>世界遺産の現状について知りこれからのことについて考えるために、世界遺産が抱える問題について書かれた文章の概要を捉えたり、説明したりすることができる。</p> <p>日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しむことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。</p>	<p>【知】[知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP) [技能]受け身の文の理解をもとに、世界遺産などについて事実を伝え合ったりたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP) 【思】日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しむことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。(L・R・SI・SP・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等) 【態】日本の世界遺産の特徴を海外の人に紹介するために、選んだ世界遺産の特徴やそこで楽しむことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。(L・R・SI・SP・W)</p>
2	<p>Real Life English 7 買い物 □自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。</p>	5	<p>自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。</p>	<p>【知】[知識]好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]好みや要望を伝える表現を用いて、買い物のやり取りをする技能を身につけている。(SI) 【思】買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を伝えている。(SI) 【態】買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を伝えようとしている。(SI) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
	<p>Grammar for Communication 6</p>	1	<p>受け身の文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。</p>	<p>【知】[知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]身のまわりのことや人について、受け身の文を用いて、異なる視点で情報を伝える技能を身につけている。(評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
	<p>Stage Activity 3 Let's Have a Discussion □自分の立場を明確にして、意見を述べるることができる。</p>	4	<p>自分たちの町の将来について考えるために、自分の立場を明確にして、意見を述べるることができる。</p>	<p>【知】[知識]Unit 7までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 7までの学習事項を用いて、自分の立場を明確にして、意見を述べる技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 【思】自分たちの町の将来について考えるために、情報を整理し、自分の立場を明確にして、意見を述べ合っている。(L・R・SI・SP・W) 【態】自分たちの町の将来について考えるために、情報を整理し、自分の立場を明確にして、意見を述べ合おうとしている。(L・R・SI・SP・W) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>

3	<p>Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet</p> <p><input type="checkbox"/>人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。</p>	5	<p>人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。</p>	<p>【知】[知識]時系列を表す文章構成や語句を理解している。(R) [技能]時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに、ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。(R)</p> <p>【思】文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。(R・SI) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p> <p>【態】文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R・SI) (評価方法:ワークシート、小テスト、定期考査、PCによるパフォーマンステスト等)</p>
---	---	---	---	---